

研究課題名	心臓血管外科手術における術後 r SO2(局所脳酸素飽和度)測定の有用性の検討
研究期間	2026 年 7 月 22 日 ～ 2031 年 3 月 31 日
研究の対象	2026 年 4 月から 2030 年 3 月まで間に広島大学病院心臓血管外科で心臓の手術を受け術後に rSO2 モニターを装着した患者さん。
研究の目的・方法	研究目的：心臓手術後の脳酸素飽和度と術後因子（せん妄発症率や人工呼吸時間など）との関連を調査することです。 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ、麻酔記録）にあるデータを使用します。
研究に用いる試料・情報の種類	1)患者背景：年齢、性別、身長、体重、病名、術式、既往歴等 2)周術期検査：バイタルサイン、血液検査、画像検査、生理検査等 3)麻酔記録：バイタルサイン、リマークス記述内容、術中投与薬剤、血液ガス分析、水分出納、抜管情報、せん妄や不穏の有無、痛みスコア等 4)術後記録：バイタルサイン、rSO2 値、人工呼吸器情報、血液検査、画像検査、生理検査、経過記録、リハビリテーション情報、滞在日数等 情報の管理責任者：広島大学大学院医系科学研究科 麻酔蘇生学 教授 堤 保夫
外部への試料・情報の提供	ありません。
利用または提供を開始する予定日	2026 年 7 月 22 日（本学における実施許可日）
個人情報の保護	得られた情報から、氏名・生年月日等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに研究用の番号を付けて取り扱います。
研究組織	本学の研究責任者：広島大学大学院医系科学研究科 麻酔蘇生学 教授 堤 保夫
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。 なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学病院 麻酔科 担当者：加藤貴大 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5267